

株式会社翠光トップライン

Presents

メールマガジン#20

東京オリンピックが終わって1年と経たないうちにまたまたオリンピック。もちろん、冬季オリンピックで、北京オリンピックですが、日本選手団の活躍、世界のアスリートたちの素晴らしいパフォーマンスに酔いしれたいと思います。

今年5回目、通算20回目のメルマガは、前々回のメルマガで配信した「一般財団法人災害支援財団様が期間限定（～2022/3/31）で防災非常用電源 BPS 無償キャンペーンが、予想以上の反響がございまして「電力」についてのお問い合わせを頂いたことから弊社グループのスイコウ電力による、今、問題の「高騰し続ける」電気料金をふまえて電力についての連載の2回目です。今回の質問はなんでしょう？

一般財団法人災害支援財団 HP→ <https://dsf-j.org/>

一般社団訪印エコファーム推進機構 HP→ <http://ecofa.or.jp/>

東京都墨田区 不動産管理関係事業者 B様より

ご質問：前回のメールマガジンで、低圧と高圧の話を、「晩御飯を作るにあたって、ご飯は炊けたけど、おかずが何品か欲しいという時に、メニューを決めて、材料だけを頼みC O - O Pで配送してもらい、家で作る。これが、高圧＝食材、家＝キュービクルの構図です。一方で、調理したものをそのままUBERでとどけてもらうというのが低圧。高圧は材料だけですから値段は安くなりますが、低圧は材料と調理の手間がかかる分高くなるというわけです。」と説明されましたが、そもそも低圧とか高圧ってどんなことですか？

ご回答：前回お約束しました通り、高圧と低圧についてご説明しますが、今回は「低圧」についてお話ししましょう。

電気料金の仕組みってどうなっているの？

「低圧」については、主に事業者が、契約する「低圧動力」+「従量電灯」の2地点契約と主に一般家庭が契約する「従量電灯」の1地点契約があります。

* 1 低圧動力についての電力会社の説明文

適用範囲について低圧で電気の供給を受けて動力を使用し、契約電力が50キロワット未満であるものに適用します。具体的には、工場で工作機械等を使用される場合や商店、事務所等で家庭用エアコンや業務用冷蔵庫等を使用される場合に適用します。

* 1 低圧動力の動力とは、電灯及び小型機器以外の電気機器を言います。3相電源で使用されるエアコン、業務用冷蔵庫、ポンプ、エレベーター、工作機械等が動力となります。

動力料金とは？ 簡単に言いますと、「1ヶ月に使用した電気の量」(kwh)に単価（従量単価）を掛けたものが動力料金になります。

「従量電灯」についての電力会社の説明文

従量電灯は、一般の世帯や商店で多く契約されている電気料金プランで、東京電力の従量電灯プランが、最も多くの方が契約している一番基本の電気料金プランです。従量電灯プランは、「従量」という名前の通り、従量制、つまり、使った電力量に応じて電気料金を支払う仕組みになっています。従量料金とは？ 簡単に言いますと高圧・低圧動力・従量電灯の「1ヶ月に使用した電気の量（kwh）を従量と言います。従量を単価（従量単価）で掛けたものが従量料金となります。動力、従量電灯の料金に「基本料金」が加算されたものです。

* 動力、従量電灯ともに計算方法は、契約内容により異なることが数多くございます。（当社は、基本的に東京電力の従来型を作用しております。次回は、高圧・低圧電力・電灯の従量料金の分けについてご説明します。（次回に続く）

BPS の設置ご紹介です。

先週設置のあった川崎市高津区下野毛をご紹介します。



川崎市が積極的に取り組む防災活動に呼応され、下野毛町会会館に設置されました

こんなニュースを見つけました！

2022/01/28 TEAM 防災ジャパン

【防災施策】「都市部の無人駅における災害時の避難対策に関する実態調査」が開始されました -中部管区行政評価局

詳細はこちら→

<https://bosaijapan.jp/news/%e3%80%90%e9%98%b2%e7%81%bd%e6%96%bd%e7%ad%96%e3%80%91%e3%80%8c%e9%83%bd%e5%b8%82%e9%83%a8%e3%81%ae%e7%84%a1%e4%ba%ba%e9%a7%85%e3%81%ab%e3%81%8a%e3%81%91%e3%82%8b%e7%81%bd%e5%ae%b3%e6%99%82%e3%81%ae/>

2022/01/28 TEAM 防災ジャパン

【普及啓発】家庭で備えておくべき防災グッズをコンパクトにまとめた冊子が作成されました／愛媛

詳細はこちら→

<https://bosaijapan.jp/news/%e3%80%90%e6%99%ae%e5%8f%8a%e5%95%93%e7%99%ba%e3%80%91%e5%ae%b6%e5%ba%ad%e3%81%a7%e5%82%99%e3%81%88%e3%81%a6%e3%81%8a%e3%81%8f%e3%81%b9%e3%81%8d%e9%98%b2%e7%81%bd%e3%82%b0%e3%83%83%e3%82%ba%e3%82%92/>

2022/02/01 防災ニッポン

身近にできる防災対策 | 杉野真実 日本テレビアナウンサー①

詳細はこちら→<https://www.bosai-nippon.com/article/5090>

2021/05/28 ケアまどチャンネル

介護サービスの「BCP策定」義務化

詳細はこちら→<https://www.youtube.com/watch?v=dq78X0YciUc>

メールマガジン発行元：

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-11-10 トップライン BLD

株式会社翠光トップライン

Tel:03-5688-3177 Fax:03-5688-3277

URL:<http://www.suikohtl.com/>

E mail: bps@suikohtl.com

